

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(道路機能、防災・防火機能、ライフライン機能の向上による住環境の改善)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水性舗装による騒音の低減 ・通学路の歩行空間整備及び駅周辺のバリアフリー化による、安全で快適な道路環境の実現 ・消火栓・備蓄倉庫の適正な配置や橋梁の耐震補強による地域防災機能の向上 ・上水道の減圧弁調整による不安定な給水区域の解消 	<ul style="list-style-type: none"> ・西可児駅前バリアフリー基本構想整備事業(関連事業、市) ・交通安全施設等整備事業(関連事業、市) ・市道50号線(基幹事業) ・市道30号線(基幹事業) ・市道38号線(基幹事業) ・市道8170号線他4路線(基幹事業) ・消火栓整備(基幹事業) ・西可児大橋耐震設計(提案事業) ・備蓄倉庫整備(基幹事業) ・水道施設整備(提案事業)
<p>整備方針2(レクリエーション・アメニティ・拠点の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テニスコート・野球場等の増設による運動公園レクリエーション機能の向上 ・運動公園、自然公園の進入路や駐車場等の整備による利用者の利便性向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・可児市運動公園整備事業(関連事業、市) ・市道7019号線他2路線(基幹事業) ・市道6146号線(基幹事業) ・可児川下流域自然公園(基幹事業) ・市道144号線(基幹事業)
<p>その他</p> <p>花いっぱい運動について 良好な公共空間を創造するためには市民参加の活動が必要不可欠な時代となってきたことから、年2回、春と秋に市民全員で歩道の清掃や花壇の植栽などを市内全域にわたり一斉に行う活動を継続的に実施している。</p> <p>ロードサポーター制度による奉仕活動への補助対応について 平成17年度より開設された制度で、地域の道路除草、ゴミ拾いなどを各地域で有志を募って参加して頂き、地域でできることは協力して頂き、地域環境を整備しており、今回の歩道空間整備によりサポーターの意欲が高まる事を期待し、今後も積極的に支援していく。</p>	